

第一回 協議会だより

日時 令和2年9月12日(土) 13時30分より視聴覚室にて

司会 村田 雅也副校長

※感染対策を行ったうえで開会いたしました。

1 開会の言葉 副校長 村田 雅也

第一回開かれた学校づくり協議会を開会いたします。配布資料の確認。

2 校長挨拶 校長 佐藤 豊

第20代、第九中学校校長として着任いたしました。前任の長塚校長や教員の方々より、「地域が支えてくれている学校」と引継ぎを受けました。大船に乗ったつもりで色々やらせていただこうと思っています。今回の協議会の開催に際し、他校の状況を踏まえて開催を決めました。6月から少しずつ学校が再開し、現状にご心配や興味があるかと思っておりますので、各分野の三主幹教諭よりお話いたします。地域と主に頑張っていきたいと思っておりますので、今後ともご協力のほど、よろしくお願いいたします。

3 教育委員会挨拶 学校運営部学校支援課庶務係長 清水 均

昨年度に引き続き、第九中学校の担当をさせていただきます。委員の皆様方におかれましては、日頃よりご協力をいただき誠にありがとうございます。活動について子供たちにとってより良い環境の実現に向けて取り組みを進めていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。11月12日に予定されていた開かれた学校づくり協議会フォーラムは中止が決定いたしました。また、2月の意見交換会は、現在検討中です。

4 委員委嘱・会長等の選任 新会長挨拶 池田 博己

学校長より選任され、教育委員会にて承認されました。

昨年度に引き続き、本年度もよろしくお願いいたします。皆様の教育があつての会です。生徒・学校を支え支援を目標に活動していきたいと思っております。一年間よろしくお願いいたします。

5 事業計画

開かれた学校づくり協議会は、学校運営上強化団体であり、様々な相談をさせていただきながら前に進みたいと思っております。評価をしていただき、できる限り改善をしていきたいと思っております。

※開かれた学校づくり協議会について(概要)は、学校ホームページをご参照ください。

※道徳授業の公開は実施できません。ご理解のほどお願いいたします。

※2月4・5日の合同講演会は、中止となりました。

※漢検・英検のトライスクールは、本年度中止となりました。

6 報告及び協議等

(1) 学校状況報告及び趣旨説明

佐藤校長：前任(長塚校長)の経営方針を引き継ぎながら良いものを残していきます。【基本方針】○教育目標・経営方針のもと、全教職員が一丸となって全生徒を育てる。○何よりも授業を大切にし、行事・部活動も活性化して、知・徳・体のバランスのよい生徒を育てる。○教師が時代のニーズにあった研究、意識改革を図る。

上記を踏まえて指導を行っていきます。文武両道の『文』のますますの向上も進めていきます。Zoomを導入し、オンライン授業を活用していきます。希望者へのタブレットの支給も順次進めています。部活動の盛んな第九中学校のため、バランスを大切に進めていきます。時代のニーズにあったものに少しずつ変えていき、残すべきものは伝統として残していきます。学内の部活動だけでなく、地域やクラブチームで活躍して

いる生徒へも称賛していきます。東京オリンピック・パラリンピックにも生徒たちの思い出に残るように頑張っていきます。進路指導では、『なぜ学ぶのか』を理解させてあげたいと考え指導しています。生活指導では、保護者も巻き込んで指導をしていきたいと考えています。※学校方針の詳細につきましては、校長室日より、学校ホームページをご参照ください。

草野教務主幹：魚沼自然教室（1年）・運動会・修学旅行（3年）などのイベントが中止になってしまいましたが、縮小した形でもイベントを企画していきたいと思えます。力を発揮させてあげたいです。授業はとて頑張っています。授業日数は、このまま休校とならなければ終了する予定です。思い出を残してあげたいです。

市原生活指導主幹：教員側が生徒たちからエネルギーをもらい活力になっていると休校中に感じました。リズムが崩れた生徒もいましたが、根気強く関わりました。SNSやゲームでのトラブルもあり、子供の管理が難しくなっているように感じますが、多くに関わり、一人でも多くの生徒を救っていききたいです。親子関係が希薄になってきている家庭が増えてきています。部活動では、大会関連がほぼ中止になり3年生は引退となりました。

大久保進路指導主幹：一見通常に戻ったかのように見えますが、コロナ禍の制約は厳しく、不自由な面もありますが、生徒は『学校は大事な場』と理解して分散登校中から頑張っています。音楽科・保健体育科は特に制約が多く、苦戦をしています。図書室の利用やプリントの集配に至るまで制約があり試行錯誤しています。授業数の確保のために、土曜授業や放課後学習を行っています。入試の日程は変更ありません。都立高校の出題範囲は変更になりましたが、私立高校の入試は独自体制のため、全ての範囲を履修させることを目標としています。WEB出願はこれまで以上に増加すると予想をしています。3年生は、自身の将来に向き合うようになりました。

(2) 情報交換、意見交換

- ・第九中学校の生徒は、感受性が育っていると思えます。先生方が素晴らしい。
- ・開かれた学校づくり協議会の開催時刻の検討をしていただきたい。
- ・連絡の取れない生徒はいますか？⇒全く連絡の取れない生徒はおらず、何度も通い関りをもっています。
- ・貸し出し用のタブレットは足りていますか？⇒アンケートを実施し、環境下でない生徒への配布を3年生から順次すすめています。

7 事務連絡

- ・本年度は、後援会の寄付金の集金及び総会はいたしません。
- ・体育館のエアコン（12台）が9月より使用できるようになりました。

8 PTA 会長挨拶 PTA 会長 河原 淳

今年度で3年目となりました。自粛期間中には通年行われていたPTA行事も全て中止としました。また、現況でも感染拡大防止の為、委員会活動ができない状況ですが、この度、感染予防対策に配慮しながら広報委員会と3学年委員会（卒対）のみ規模を縮小して発足準備予定としました。卒対では、祝う会は開催不可能と判断し昨年度同様、贈答品や記念品を贈呈する予定です。子供たちや学校のために何かできることはないかを念頭におき、今後もバックアップをしていきたいと思えますので引き続きご支援ご協力よろしくお願いいたします。

9 閉会の言葉 副会長 太齋 利幸

新型コロナウイルス感染症が落ち着かない中ではありますが、皆様が元気な姿でご参加いただけ嬉しく思います。佐藤校長のお話、学校の現状を伺え、今日は成功に終わったと思えます。今後どうなるかわからない状況ですし、我々がきちんとバックアップしていきたいと思えます。今後ともご協力をお願いいたします。